



江戸時代の初代紀伊国主 浅野幸長が草創した大泉寺 (和歌山市)



発行所  
和歌山県立きのくに青雲  
高等学校(通信制課程)  
和歌山市吹上5-6-8  
TEL073-422-8402  
FAX073-422-4045

### 第12回卒業証書授与式

令和8年3月8日(日) 午前10時 開式

会場 体育館

#### 卒業生

8時30分から受付をします。玄関前で受付と費用納入をすませて、生徒ホールに9時までに集合してください。卒業式の予行を行います。式終了後、記念撮影とホームルームを行います。

#### 在校生

9時10分までに登校し、体育館で受付をしてください。生徒証を持参しましょう。出席者は特活2時間認定します。

※校内に駐車場は準備できません。近隣の有料駐車場を利用してください。

### 受講指導について

#### 令和8年度の受講指導日

3月15日(日)・16日(月)

必ず登校して、受講手続きをしましょう。各自の受講指導の日時や諸費用等、詳細は各担任から後日郵送します。受講指導時には、次の①～③の手続きも必要です。

- ① 令和8年度日本スポーツ振興センターへの加入
- ② 令和8年度生徒証明書の発行
- ③ 授業料無償の申請

(ただし、事務室から申請書類が届いた生徒のみ)  
\* 令和7年度生徒活動記録簿を提出すること

※履修できる科目や注意事項については2・3・4面に記載しています。修得している科目や単位数などを確認して、令和8年度に受講する科目を考えておきましょう。  
※教科書等無償給与が認められた生徒は必ず印鑑を持参してください。

#### スクールカウンセリング

8日(日)・15日(日)	10:30~	11:50~	12:50~	13:50~	14:50~
--------------	--------	--------	--------	--------	--------

カウンセリングを希望する人は、担任を通じて希望日・時間を予約してください。  
きのくに青雲高等学校(通信制) TEL. 073-422-8402

スクールソーシャルワーカー(SSW) 来校日  
3月4日(水) 詳しくは教頭まで

※ 予定が急に変更されることがありますので、学校のHPをこまめにチェックしてください。

3月の予定	日	学校行事					
	8日(日)	卒業式					
	15日(日)	受講指導 [9:00~16:00]					
	16日(月)	受講指導 [9:00~16:00]					
◇ Bコース(暮らしに役立つ書)							
	1班	2班	3班	4班	5班	6班	

## 各教科の履修上の注意

各科目は年度ごとの単位認定です。

**令和6・7年度に申し込み、完了できなかった科目や細分化区分まで合格できなかった単位は失効になります。**  
失効になった科目や細分化区分まで合格できなかった単位は、その科目を完了させるためには再度申し込む必要があります。

**なお令和7年度から、それまで2年度間だった授業料・諸費の有効期限が1年度間に変更されています。**  
また、以下の点に注意して受講する科目を考えましょう。

◎旧教育課程生は新たに申し込める旧教育課程科目がないため、新教育課程科目を履修します。

下記の表で左側の欄の旧教育課程科目は、新教育課程に同じ名前の科目がありませんので、それに対応する右側の欄の新教育課程科目を履修してください。同じ名前の科目がある場合は、それを履修してください。  
なお旧教育課程生は、新教育課程の「地理総合」「歴史総合」「論理・表現Ⅰ」「論理・表現Ⅱ」を履修することができません。

旧教育課程科目で新教育課程に同名の科目がない科目	新教育課程で対応する科目
国語総合（1）	現代の国語
国語総合（2）	言語文化
現代文B	文学国語
古典B	古典探究
世界史B	世界史探究
日本史B	日本史探究
地理B	地理探究
現代社会	公共
コミュニケーション英語Ⅰ（1）	英語コミュニケーションⅠ（1）
コミュニケーション英語Ⅰ（2）	英語コミュニケーションⅠ（2）
コミュニケーション英語Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ
子どもの発達と保育	保育基礎
社会と情報	情報Ⅰ
総合的な学習の時間A・B・C	総合的な探究の時間A・B・C

◎次の選択科目については、履修条件に注意して申し込んでください。

選択科目	履修条件
文学国語 国語表現 古典探究	国語の必履修科目修得後
地理探究	「地理総合」修得後（新教育課程生のための条件）
世界史探究 日本史探究	「歴史総合」修得後（新教育課程生のための条件）
数学A 数学B	数学の必履修科目修得後
論理・表現Ⅰ	英語の必履修科目修得後
フードデザイン	「家庭総合（1）」修得後・家庭の必履修科目修得後が望ましい
保育基礎	家庭の必履修科目修得後
情報応用	情報の必履修科目修得後
財務会計Ⅰ	「簿記」修得後

◎受講申込みをする際に、以下の点にも注意しましょう。

**理科**

- 2年生が新規に申し込めるのは2科目以内です。

**英語科**

- 令和8年度から「英語コミュニケーションⅠ（1）」は1+1単位の細分化科目になります。
- 「英語コミュニケーションⅡ」のパフォーマンステスト（教科書音読テスト）はFLT（外国人講師）が参加する日曜スクーリング時に実施します。

**芸術科**

- 芸術科目は前籍校分を含め4科目8単位まで修得可能です。

**保健体育科**

- 令和8年度から「体育（1）」と「体育（2）」は1+1単位の細分化科目になり、筆記試験が2回あります。「体育（3）」は1+1+1単位の細分化科目で、筆記試験は3回になります。
- 縄跳びのテストは「体育（3）」3単位目のスクーリングで行います。
- 令和8年度から体育理論のスクーリングはなくなります。

**総合的な探究の時間**

- A・B・Cの3分野から各学年2分野まで選択し、履修することができます。
- 卒業予定生は3分野とも履修することができます。

## 受講について、次のことに注意してください。

### 卒業条件

- ① 在学期間が**3年以上**であること。
- ② 修得単位数の合計が**74単位以上**であること。
- ③ 特別活動時間数の合計が**40単位時間以上**であること。

転入学生・編入学生は前籍校と、転籍生は本校定時制課程（前籍校を含む。）と合わせて、上記の条件を満たせば卒業資格を得られます。

また、在学期間は休学期間を除いた月数で計算します。

なお、転入学生・編入学生・転籍生は、本校通信制課程で3科目以上修得しなければなりません。

### 授業料・諸費の有効期限

令和7年度から授業料・諸費の有効期限は1年度間になりました。

### 各教科・科目の最低必要スクーリング時間数

校報2月号「令和8年度受講申込可能科目一覧」（2・3面）を参照してください。

### 受講科目の申込期限

各科目の申込期限は**9月30日（水）**までです。ただし、分割履修の科目は除きます。

### 受講できる科目について

2年生以上は相当する学年の科目を学習することを標準としますが、各科目の履修条件を満たせば1学年上の科目も受講できます。

I・IIと分かれている科目については、Iをすべて修得した後にIIを申し込むことができます。

分割履修（1）（2）（3）の科目も同様とします。

1年間に履修できるのは、**30単位**までです。

### 教科書について

同一科目を再度申し込む場合でも、現在手持ちの教科書・学習書が使用できないことがあります。使用できない場合は新しく購入する必要があります。わからない場合は学級担任もしくは教科担当と相談してください。

### 教科書・学習書の無償給与制度について

教科書の必要な科目が2科目以上あり、所得条件と新学年における修得単位数条件の両方に該当する生徒は申請することができます。修得単位数条件に該当する生徒には関係書類を2月下旬に送付します。申請に必要な書類の提出期限は**令和8年3月3日（火）必着**です。

① 所得条件：住民税非課税世帯、または住民税所得割非課税世帯

② 修得単位数条件：新2年生**14単位以上**、新3年生以上**28単位以上**

不明な点は、担任か教務部教科書等無償給与係に問い合わせてください。

### 在籍期間のお知らせ

本校に在籍できる期間は最長で8年度間です。**平成31年（令和元年）度入学生**は、令和8年度末で卒業できない場合、除籍になります。

### 通定併修について

本校定時制の昼間の特別講座・夜間の授業を受けられます（ただし、条件があります）。校報2月号（3面）を参照してください。詳しくは教務部まで問い合わせてください。

### 総合的な探究の時間「文化探究」の紹介

自ら考えながら、すべての教科を総合的に学習・探究する時間です。  
A・B・Cの3分野から各学年2分野まで選択して履修できます。  
ただし、卒業予定生は3分野とも履修可能です。  
修得した分野は再履修できません。

- A「国際理解と伝統文化」 英語、地歴公民、商業科担当
- B「健康・食・環境」 保健体育、家庭、理科担当
- C「ゆとりと文化」 国語、数学、情報科担当

### 事務室からのお知らせ

- ① 授業料無償化で書類の提出が必要な生徒には、3月初め頃に郵送しますので、受講指導の日までに必ず提出してください。
- ② 学割回数券や各種証明書発行について、詳しい内容は事務室までお問い合わせください。

### 1/18 がん教育講演会

昨年引き続き学校医の津野先生を講師としてお招きし、「がん教育講演会」を開催しました。

今回はがん治療について詳しく講演していただきました。がん治療には主に手術療法、放射線療法、化学療法の三つの治療法があることや、また白血病治療などに有効な骨髄移植についても触れられました。いずれにせよ患者自身が治療法を理解したうえで選択する意識が大切であると教えていただきました。

がんは早期発見により治療する可能性が高い病気であることから、生徒達も予防のための生活の摂生は勿論、定期健診の必要性を改めて認識させられる講演でした。

### 第77回 和歌山県高等学校書初会

準特選 3年

### 永和九年歳

「永和九年歳」

「永和九年、歳は……」

中国、東晋時代の永和9年3月3日、現在の紹興の長官を務めていた王羲之が、風光明媚な蘭亭に人々を招いて開いた詩会でできた詩集の序文、「蘭亭序」の冒頭。

### 令和8年度 Bコース(社会人聴講生)について

#### 学習方法

本校通信制課程で高校卒業を目指す生徒と同じ学習形態で行います。  
単位修得認定は行いません。

#### 受講できる科目

本校で開設する国語、地歴・公民、数学、理科、芸術、保健、英語、商業、家庭、情報より43科目

#### 応募方法

聴講承認申請書は事務室で配布します。聴講申請承認書に必要事項を記載し、本校に持参か郵送で提出してください。書類審査を行い、聴講許可者に聴講承認書を発送し、手続き日、登録費用等連絡します。

#### 受付期間

令和8年2月13日(金)～3月13日(金)

#### 申込先

和歌山県立きのくに青雲高等学校通信制課程  
電話(073)422-8402

※詳細については本校HPで確認してください。

### 生徒会執行部に参加しませんか

生徒会執行部では生徒会役員への立候補をお待ちしています。生徒会に入りたいと思う人は、4月に中央委員に立候補してください。また、生徒会に少しでも興味のある人は、気軽に生徒会役員や、担任の先生、生徒指導部の先生に声をかけてください。

学校敷地内及び学校付近は喫煙できません。  
特に学校付近での喫煙は、近隣住民の皆さんに迷惑となります。



きのくに青雲高校生以外学校敷地内立入禁止



登校時には必ず生徒証明書を携帯しましょう。

\*スクーリング・テスト受験時には机上に置きましょう。  
\*忘れた場合は担任に「仮生徒証」を発行してもらいましょう。



自転車に乗るときは安全のためにヘルメットをかぶりましょう!

事故の被害を軽減することができます。  
ヘルメットは、正しく着用しましょう!

